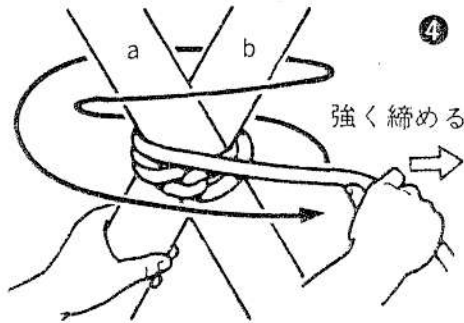
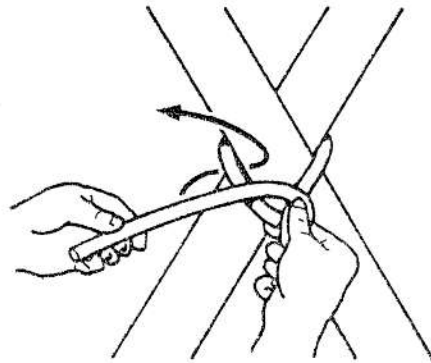


筋かいしばり

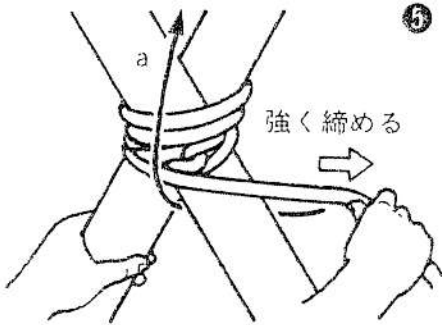
[洋名：ダイアゴナル・ラッシング]



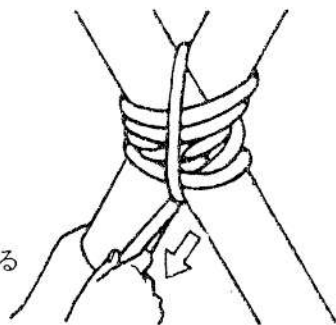
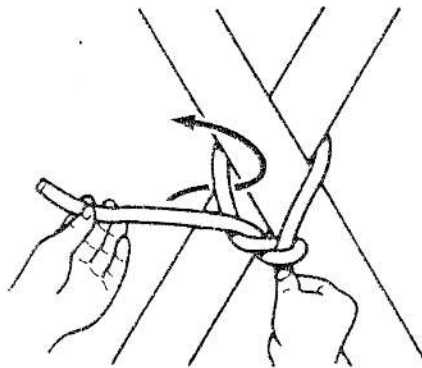
a, bの柱の交差部の上方に2回ほどロープを巻きつけ、そのあとロープを交差部の下方にもってくる



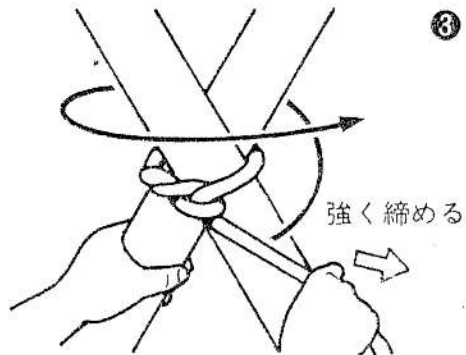
図のようにロープを巻き、ねじ結びを行って端を止める (1-2)



aの柱に、図のように1回ロープを巻きつける。これで横方向の“巻き”は終了

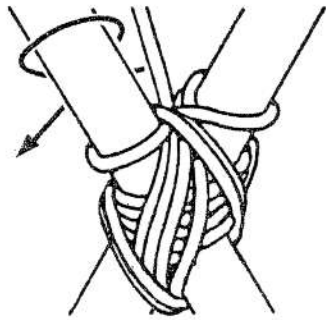


縦方向に“巻き”を3回ほど入れる (6-8)



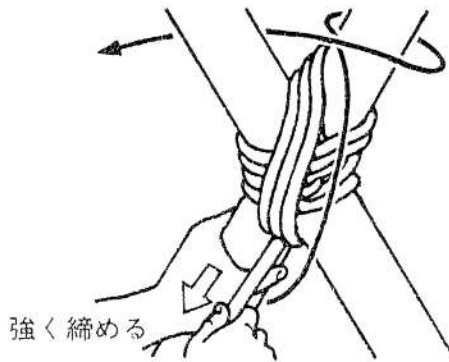
ロープの元のほうを強く引いて締める。以下、ひと巻きごとに力強く締めていく

これは、斜め材（筋かい）の交差部をしばり合わせるための結び。
角しばりと同様に、力強く締めていかないとゆがんでしまうので注意すること



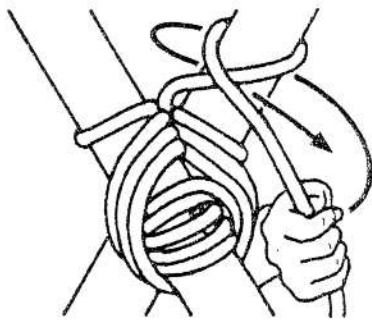
⑪

最後に、巻き結びで止めれば
完成 (⑪~⑬)



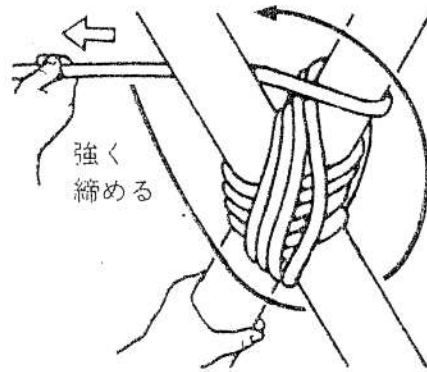
⑦

強く締める



⑫

(裏側から見たところ)



⑧

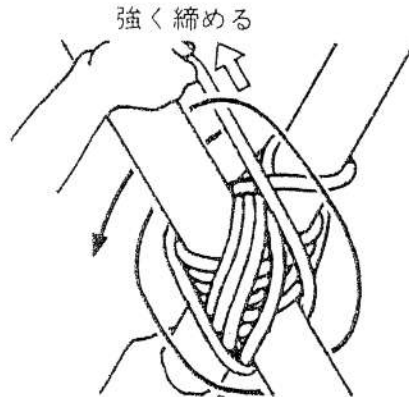
今度は左斜め上がりの“割り”
を3回ほど入れる (⑧~⑩)



⑬

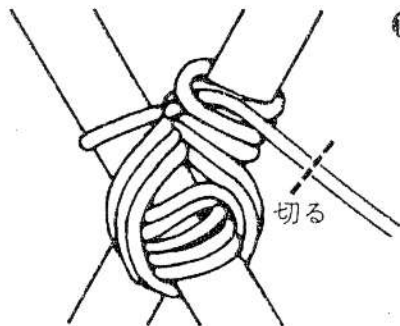
強く締める

(裏側から見たところ)



⑨

強く締める



⑭

切る

(裏側から見た完成図)



⑩

強く
締める